

日本教育行政学会 第 59 回大会プログラム

The JEAS 59th Annual Conference
Oct. 25 - 27, 2024

2024 年 10 月 25 日 (金) 兵庫教育大学神戸キャンパス
26 日 (土) 神戸大学鶴甲第 2 キャンパス
27 日 (日) 神戸大学鶴甲第 2 キャンパス



日本教育行政学会第 59 回大会実行委員会
(兵庫教育大学・神戸大学)

後援：

兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会・兵庫県市町村教育委員会連合会

大会日程

第1日:10月25日(金)		
12:30～	大会受付	兵庫教育大学・神戸キャンパス 入口(神戸情報文化ビル3階)
13:00～15:00	年報編集委員会	講義室3
	国際交流委員会	＜別途オンライン開催＞
	研究推進委員会	演習室8
15:00～15:20	常任理事会	会議室
15:20～17:10	全国理事会	兵教ホール
17:30～19:30	若手ネットワーク企画	兵教ホール

第2日:10月26日(土)		
8:30～	大会受付	神戸大学・鶴甲第2キャンパス B棟1階ピロティ
9:10～11:40	自由研究発表Ⅰ-A	B棟1階B104+オンライン
	自由研究発表Ⅰ-B	B棟1階B106
	自由研究発表Ⅰ-C	B棟1階B108
	自由研究発表Ⅰ-D	B棟2階B208
	自由研究発表Ⅰ-E	B棟2階B210
	自由研究発表Ⅰ-F	B棟2階B212
11:50～12:40	公開シンポジウム 打ち合わせ	F棟2階F253
12:50～16:00	公開シンポジウム	F棟2階F263
16:15～17:15	総会	F棟2階F263
17:30～19:30	懇親会	鶴甲第2キャンパス食堂

第3日:10月27日(日)		
8:30～	大会受付	神戸大学・鶴甲第2キャンパス B棟1階ピロティ
9:10～11:40	自由研究発表Ⅱ-A	B棟1階B104+オンライン
	自由研究発表Ⅱ-B	B棟1階B106
	自由研究発表Ⅱ-C	B棟1階B108
	自由研究発表Ⅱ-D	B棟2階B208
	自由研究発表Ⅱ-E	B棟2階B210
	自由研究発表Ⅱ-F	B棟2階B212
11:50～12:50	課題研究Ⅰ打ち合わせ	F棟2階F253
13:00～16:00	課題研究Ⅰ	F棟2階F263

会員控室 10月25日(金) 兵庫教育大学神戸キャンパス 演習室8
 10月26日(土)・27日(日) 神戸大学鶴甲第2キャンパス
 B棟2階201教室

大会本部 10月25日(金) 兵庫教育大学神戸キャンパス 演習室10
 10月26日(土)・27日(日) 神戸大学鶴甲第2キャンパス
 B棟1階101教室

大会参加要領

1. 受付

10月25日(金)は12時30分より、兵庫教育大学神戸キャンパス入口に設置します。

10月26日(土)・27日(日)は8時30分より、神戸大学人間発達環境学研究科B棟1階玄関に設置します。

2. 大会参加費・懇親会費のお支払い方法について

大会参加費・懇親会費は表の通りです。

会員区分	大会参加費	懇親会費
名誉会員	5,000 円	4,000 円
一般会員・学生身分なし	5,000 円	4,000 円
一般会員・学振 PD/RPD	5,000 円	4,000 円
一般会員・有職者・学生身分あり	5,000 円	4,000 円
学生会員 (学振 DC 含む)	無料	2,000 円
臨時会員・学生身分なし	5,000 円	4,000 円
臨時会員・学振 PD/RPD	5,000 円	4,000 円
臨時会員・学振 DC	無料	2,000 円
臨時会員・有職者・学生身分あり	5,000 円	4,000 円
臨時会員		
有職でない者・学生身分あり・事前申込	無料	2,000 円
有職でない者・学生身分あり・当日申込	1,000 円	2,000 円
公開シンポジウムのみ	無料	—

※ オンライン参加者はそれぞれの大会参加費に準じます。

大会参加費・懇親会費は Peatix を利用した事前決済にご協力ください。決済は以下のリンクまたは二次元バーコードからお支払いください。

<https://jeas59thapp.peatix.com>



※ 事前決済にご協力いただいた対面参加者には、大会受付にて大会名札とともにオンライン決済ご利用の旨を記した領収書をお渡しします。Peatix 上の領収データもご利用可能です。

【領収データのアクセス・編集方法】

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821741>

3. 昼食・弁当

10月26日(土)・27日(日)は、両日ともに事前申し込み制でお弁当を手配いたします(1食1,200円)。ご希望の方は、大会・懇親会と同様にPeatixにてお申し込みください。申込期限は10月15日(火)です。お弁当の受け渡し場所については、当日ご案内します。

なお鶴甲第2キャンパス近辺には飲食店がありませんので、お弁当を注文されなかった方は、キャンパスにお越しの前に、各自で昼食のご用意をお願いします。

4. 総会委任状について

総会を欠席される方は、大会委任状を10月25日(金)までに下記formからご入力ください。総会は簡易な形のオンライン併用で行う予定です。オンライン参加の方にも表決権がありますので、オンライン参加される方は委任状を提出できません。

<https://forms.gle/U2xH5WW3vliFnAU27>

5. 開催方式について

本大会では、近年の大会運営方式と同様に、いずれのプログラムにおいても報告資料はGoogleドライブで共有し、紙媒体の配布は行わない予定です。

また、本大会では、「会場での対面方式」を基本としながら、一部のプログラムは「対面＋オンライン併用」で実施します。オンライン併用は、10月25日(若手ネットワーク企画、10月26日自由研究発表のうちⅠ-A部会及びシンポジウム)、10月26日(自由研究発表のうちⅡ-A部会及び課題研究)となります。オンライン併用部会のオンライン会議コードは、参加申し込みの方に事前に案内いたします。

以上より、当日はPCやタブレットをご準備いただくと共に、インターネットへの接続が必要となります。当日の会場(兵庫教育大学神戸キャンパス・神戸大学)では、eduroamが使用可能です。是非、同アカウントを取得・確認の上、ご参加ください。なお、eduroamアカウントの取得には、所属機関での事前申請が必要です。また、発行されたアカウントには、利用期間が設定されていますので、この点にもご注意ください。その他、目下、Wi-Fiのゲストアカウントをご用意できる予定ですが、各自、ルーター等のご用意等もいただくと、確実かと存じます。

なお、会場において参加や接続の補助はできかねます。あしからずご了承ください。

6. 自由研究発表要領

○ 発表時間

個人研究発表・口頭報告者が1名の場合:発表 20 分、質疑 5 分(計 25 分)

共同研究発表・口頭報告者が複数の場合:発表 40 分、質疑 10 分(計 50 分)

※口頭報告者がお一人の共同研究発表も、発表 20 分、質疑 5 分(計 25 分)です。

○ 会場設備について

- ・プロジェクターをご利用いただけます。
- ・発表用PCはご自分の端末をご用意ください。
- ・プロジェクターへの接続端子はHDMIです。必要に応じてアダプター等をご用意ください。
- ・分科会開始までに接続・投影のチェックをお願いします。

- 発表者がやむを得ない事情により欠席する場合には、発表時間・発表順序の繰り上げは行わず、司会者の判断により、休憩または討議の時間にあてます。

交通のご案内

※10月25日(金)は兵庫教育大学・神戸キャンパスが会場です。

10月26日(土)・27日(日)は神戸大学・鶴甲第2キャンパスが会場です。

くれぐれもお間違えのないよう、ご注意ください。

※両キャンパスとも学会用の駐車場はございません。**必ず公共交通機関**をご利用ください。

【10月25日(金)午後】兵庫教育大学・神戸キャンパス



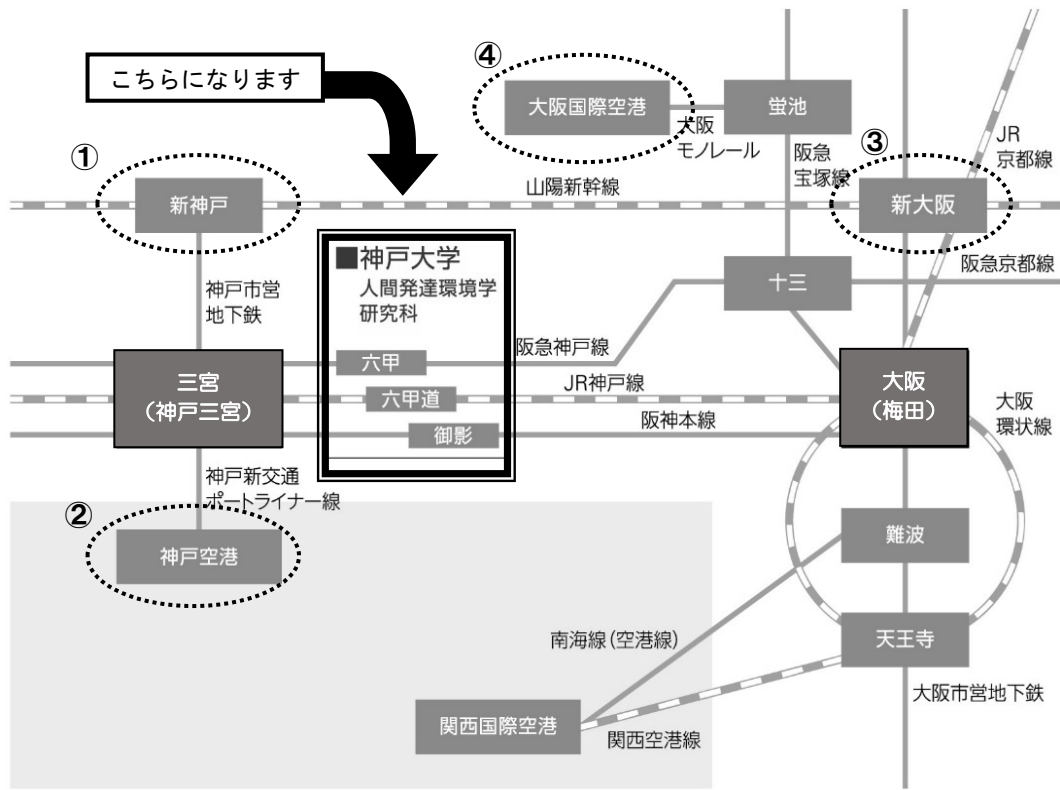
○電車でのアクセス

- ・JR神戸駅から徒歩 約8分
- ・JR大阪駅 → JR神戸駅 約23分 (新快速)
- ・JR姫路駅 → JR神戸駅 約35分 (新快速)
- ・新神戸駅 → 市営地下鉄三宮駅 → 徒歩 → JR三ノ宮駅 → JR神戸駅 約21分
- ・神戸市営地下鉄ハーバーランド駅から徒歩 約8分
- ・阪急・阪神高速神戸駅から徒歩 約13分

※神戸駅・高速神戸駅・ハーバーランド駅から神戸キャンパスへの移動については、「神戸アンパンマンミュージアム」への案内を参考にされると便利です。

【10月26日(土)・27日(日)】神戸大学・鶴甲第2キャンパス

○最寄り駅までのアクセス



①新神戸駅（新幹線）から

地下鉄「**新神戸**」→(約2分)→「**三宮**」
 【阪急神戸線に乘換】
 阪急「**神戸三宮**」→(約6分)→「**六甲**」
 【神戸市バスに乘換】
 「**阪急六甲**」から神戸市バス36系統「**鶴甲団地**」行き
 →(約16分)→「**神大人間発達環境学研究科前**」

②神戸空港から

神戸新交通ポートアイランド線「**神戸空港**」→(約17分)→「**三宮**」
 【阪急神戸線に乘換】
 阪急「**神戸三宮**」→(約6分)→「**六甲**」
 【神戸市バスに乘換】
 「**阪急六甲**」から神戸市バス36系統「**鶴甲団地**」行き
 →(約16分)→「**神大人間発達環境学研究科前**」

③新大阪駅（新幹線）から

在来線に乘換「**新大阪**」→「**大阪**」経由→(約20～30分)
 →JR神戸線「**六甲道**」
 【神戸市バスに乘換】
 「**JR六甲道**」から神戸市バス36系統「**鶴甲団地**」行き
 →(約22分)→「**神大人間発達環境学研究科前**」

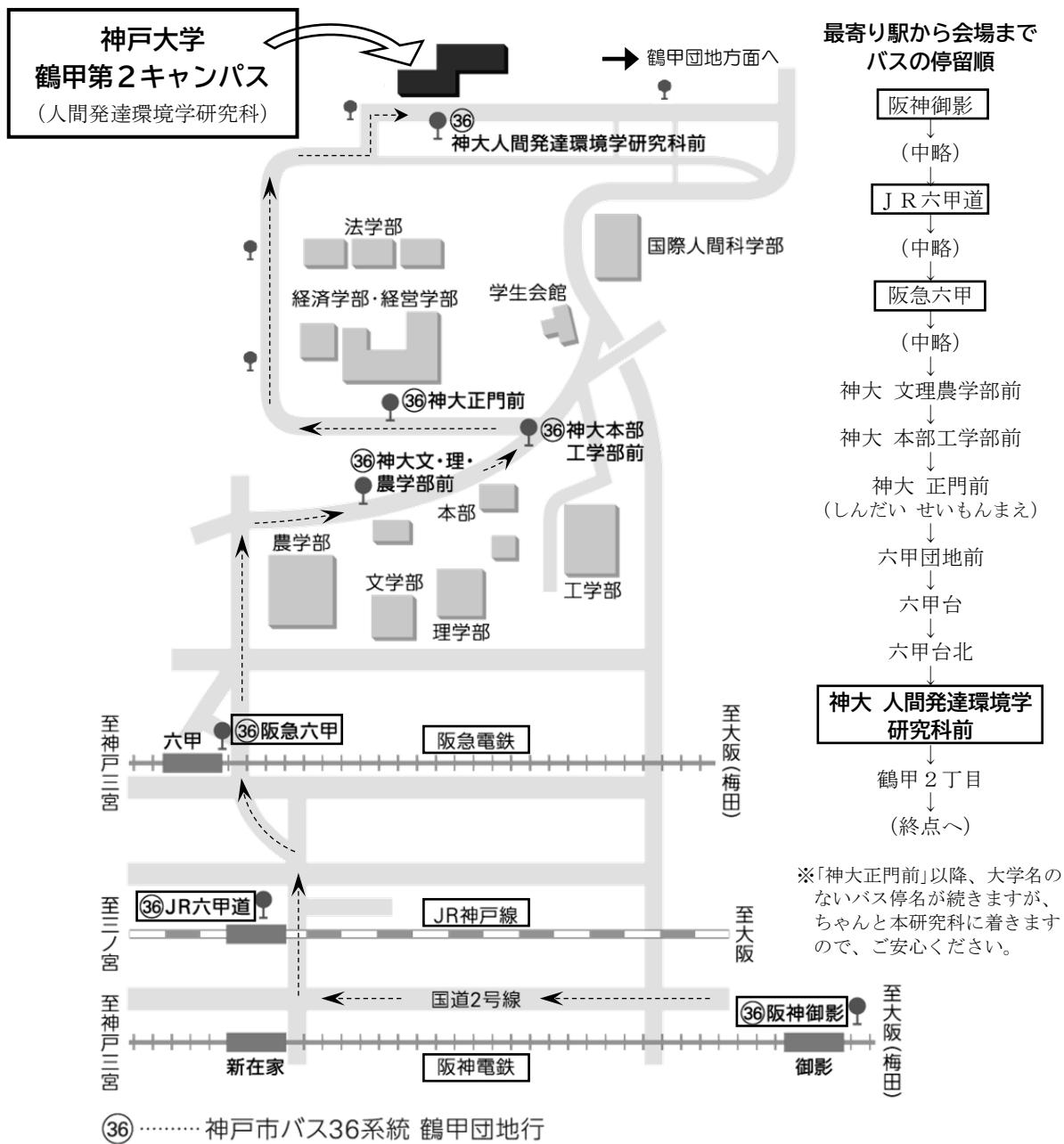
④大阪国際空港（伊丹）から

大阪モノレール「**大阪空港**」→(約3分)→「**蛍池**」
 【阪急宝塚線に乘換】阪急「**蛍池**」→(約15分)→「**十三**」
 【阪急神戸線に乘換】阪急「**十三**」→(約25分)→「**六甲**」
 【神戸市バスに乘換】
 「**阪急六甲**」から神戸市バス36系統「**鶴甲団地**」行き
 →(約16分)→「**神大人間発達環境学研究科前**」

※詳細は大学のホームページ <https://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/access> や
<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/general/access/rokko/#far> でもご確認ください。

最寄り駅からのアクセス

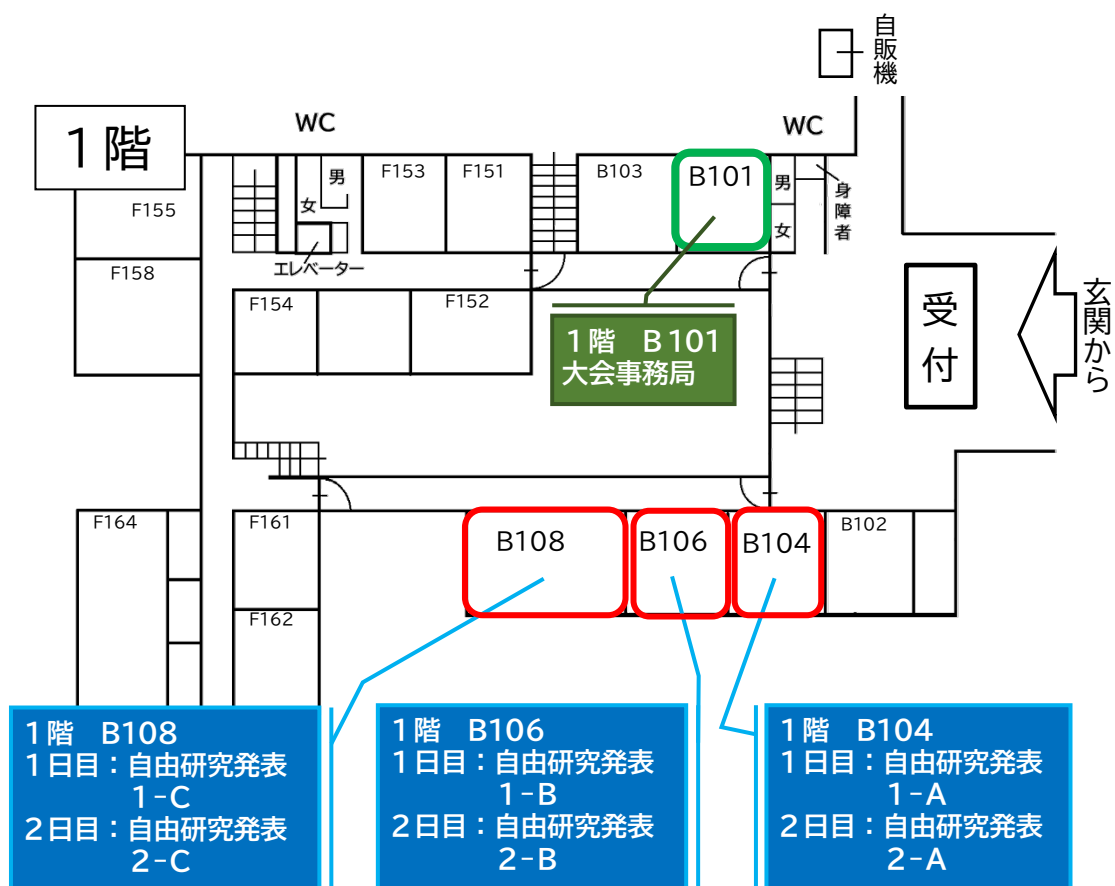
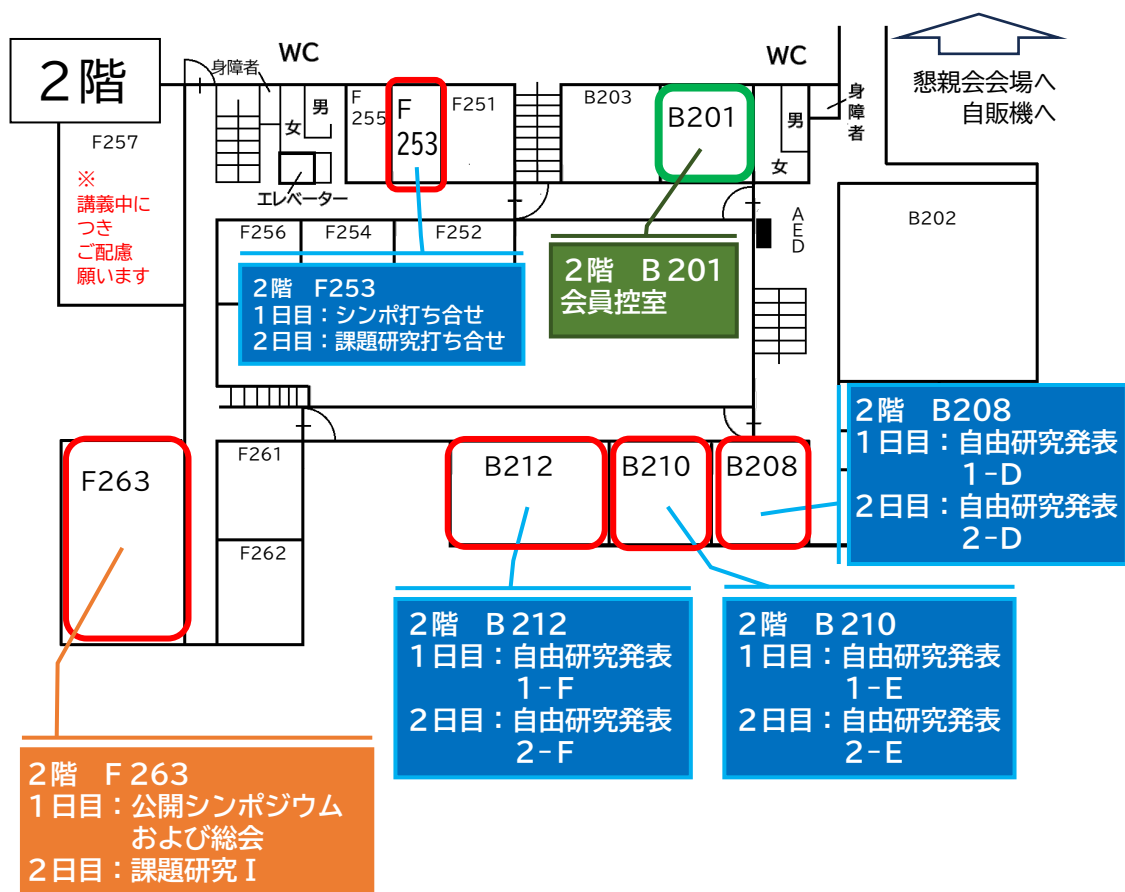
※詳細は大学 HP (<https://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/access>) でもご確認ください。



- ・神戸市バス36系統「鶴甲(つるかぶと)団地」行き(「鶴甲2丁目止」行も可)に乗車。
「神大人間発達環境学研究科前(しんだい にんげんはったつかんきょうがく けんきゅうか まえ)」で下車。バス停より徒歩すぐ。
 - ・料金 230円(片道均一)。交通系ICカード全国相互利用に対応(Suica, PASMOなど)。
(後ドア乗車。前ドア降車。料金は降車時支払。ICカードは乗車時&降車時ともにタッチ)
- ▼阪急神戸線「六甲」駅の北側、36系統バス乗り場から乗車(約15~20分)
 - ▼JR神戸線「六甲道」駅の北側、36系統バス乗り場から乗車(約20~25分)
 - ▼阪神本線「御影」駅の北側、36系統バス乗り場から乗車(約35~40分)

大会会場案内・建物配置図 (10月26日(土)・27日(日))





若手ネットワーク企画

博士論文との付き合い方、どうする／どうしてた？

——多様な執筆経験から学び合う——

【登壇者】

大島 隆太郎 会員（龍谷大学）
西野 倫世 会員（大阪産業大学）
柴 恭史 会員（桃山学院教育大学）

【概要】

「早く博論を書かないと…」 「でも就職のチャンスもつかまないと…」 早期の博論執筆が求められ、研究職に就ける機会も限られているなか、若手研究者は、人によって異なる状況やキャリア段階で博士論文に向き合います。

今回の若手企画は「博士論文の多様な執筆経験」をテーマに開催します。前半では、すでに博士論文を執筆された登壇者の方々から、ご自身の経験について伺います。後半には、これから博論を執筆される方、執筆中の方、すでに執筆された方が、ご自身の経験や疑問などを共有できる交流の場を設けます。

幅広い若手研究者の方々のご参加をお待ちしています。

【方法】

ハイブリッド（対面／オンライン）

【対象】

以下 ①～③ のいずれかに当てはまる会員・非会員の方

- ① 学部生または大学院生
- ② 年齢が 40 歳未満
- ③ 単位取得満期退学後または博士学位取得後 10 年未満

【参加申込】

<https://forms.office.com/r/ipW15FkPvX>

※ オンライン参加の方は、10月18日（金）までにお申し込みください。

※ 現地参加の方も、人数把握のため事前申し込みにご協力ください。

【担当】

篠原 岳司（北海道大学）・阿内 春生（横浜市立大学）・
神林 寿幸（明星大学） ・前田 麦穂（國學院大學）

【企画】

神山 真由（福島大学） ・松本 圭将（びわこ成蹊スポーツ大学）・
宮口 誠矢（東北大学／日本学術振興会特別研究員 PD）

10月26日(土)

9:10～11:40

B104 教室 (オンライン併用)

自由研究発表Ⅰ－A

【司会】滝沢 潤 (広島大学)

篠原 岳司 (北海道大学)

- | | |
|-------------|--|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 子育て教育の地域共同システムづくり
－教育施策も一体化した自治体こども計画の策定課題－
○ 渡部 昭男 (大阪信愛学院大学)
渡部(君和田) 容子 (名古屋女子大学) |
| 9:40～10:05 | 地方自治体における「幼保一元化」規定要因に関する実証的研究
○ 菊池 杏奈 (東京大学大学院・院生)
三浦 佑斗 (東京大学大学院・院生) |
| 10:05～10:30 | 位置財性に注目した教育機会均等論再考
水本 龍志 (東京大学大学院・院生) |
| 10:30～10:55 | 「多様な教育機会」と一条校のイノベーション
－中高生調査・保護者調査を手がかりに
末富 芳 (日本大学) |
| 10:55～11:15 | 全体討議 |

自由研究発表Ⅰ－B

【司会】勝野 正章(東京大学)

棚野 勝文(岐阜大学)

-
- | | |
|-------------|---|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 職場環境・管理職のリーダーシップが適応・職能形成に与える影響
○ 波多江 俊介 (熊本大学)
川上 泰彦 (兵庫教育大学) |
| 9:40～10:30 | モンゴル国公立学校教員評価制度の運用実態とその特徴
～2022年9月「教員インタビュー」結果の分析を通して～
○ 古賀 一博 (福山平成大学)
○ LKHAGVA (モンゴル国立教育大学)
Ariunjargal
○ 黒木 貴人 (福山平成大学)
BAT-ERDENE (前 JICA プロジェクト
Dagiimaa アシスタント) |
| 10:30～11:20 | 学校園管理職を育成する研修プログラムの実装化
－堺市教育委員会と兵庫教育大学による共同研究を事例に－
○ 押田 貴久 (兵庫教育大学)
○ 品川 隆一 (堺市教育委員会)
○ 富山 敬介 (国立教育政策研究所)
○ 戸ヶ崎 晋平 (堺市教育委員会)
○ 藤田 亮 (加西市立善防中学校)
○ 葛西 耕介 (東洋大学) |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

自由研究発表 I - C

【司会】 吉田 武大 (関西国際大学)
高橋 哲 (大阪大学)

- | | |
|-------------|---|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | <p>アメリカのスクールビジネスアドミニストレーターの専門職化
～ニュージャージー州の事例を中心に～</p> <p>藤原 文雄 (国立教育政策研究所)</p> |
| 9:40～10:30 | <p>米国における地元教員輩出 Grow Your Own Teacher の実践と政策
－教員養成における地域主義あるいは当事者主権の検討－</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山下 晃一 (神戸大学) ○ 永岡 珠瑠 (神戸大学大学院・院生) ○ 松田 華織 (神戸大学大学院・院生) ○ 松本 伊織 (神戸大学大学院・院生) ○ 綾 香音 (神戸大学大学院・院生) |
| 10:30～11:20 | <p>米国の女性リーダーシップ (Lead Her Ship) に対する学校・行政バイアスからの脱却
－日本の状況をふまえて－</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾坂 修 (九州大学名誉教授／玉川大学) ○ 星野 真澄 (明治学院大学) 成松 美枝 (佐賀大学) |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

自由研究発表 I - D

【司会】本多 正人(愛知教育大学)
本田 哲也(金沢大学)

- | | |
|-------------|--|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 占領期における教育調査統計部局の機構改革に関する実証的検討
－文部省設置法における関連規定の成立過程と編成原理－
橘 孝昌 (東京大学大学院・院生) |
| 9:40～10:05 | データ活用とマネジメントの形態
桐村 豪文 (大阪教育大学) |
| 10:05～10:30 | 教育データの創出・活用に関わる地方教育行政の役割と機能
－IRT 型学力・学習状況調査の自治体実施に着目して－
○ 山本 朝彦 (横浜市教育委員会)
貞広 斎子 (千葉大学) |
| 10:30～11:20 | 教育委員会事務局職員の仕事への意識に関する分析
○ 宮崎 悟 (国立教育政策研究所)
○ 渡辺 恵子 (武蔵野大学)
○ 廣谷 貴明 (国立教育政策研究所) |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

10月26日(土)

9:10～11:40

B210 教室

自由研究発表Ⅰ－E

【司会】 諏訪 英広 (川崎医療福祉大学)
朝倉 雅史 (筑波大学)

- | | |
|-------------|--|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 官立宮城師範学校・校長大槻文彦にみる社会転換期のソーシャル・キャピタル
本図 愛実 (宮城教育大学) |
| 9:40～10:05 | 「相談できる関係」が教師の自己効力感に与える影響
－6ヶ年パネルデータの分析から－
前田 麦穂 (國學院大學) |
| 10:05～10:30 | パネルデータを用いた教員の首尾一貫感覚が健康に与える影響の分析
○ 神林 寿幸 (明星大学)
當山 清実 (兵庫教育大学)
川上 泰彦 (兵庫教育大学) |
| 10:30～10:55 | 特別支援学校初任期教員のバーンアウト促進／抑制要因の分析
－パネルデータを用いて
○ 梅澤 希恵 (国立教育政策研究所)
川上 泰彦 (兵庫教育大学) |
| 10:55～11:20 | STEAM 教育を軸としたカリキュラム・マネジメントの推進に向けた運用上の課題と展望
○ 開沼 太郎 (京都大学)
服部 憲児 (京都大学)
宮村 裕子 (畿央大学) |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

10月26日(土)

9:10～11:40

B212 教室

自由研究発表Ⅰ－F

【司会】坂田 仰(日本女子大学)
石井 拓児(名古屋大学)

- | | |
|-------------|---|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 「チーム学校」ではなく福祉部局との機関連携に基づくSSW制度の意義と必要性
－スクールソーシャルワーカーは教育職か福祉職か
高橋 寛人 (石巻専修大学) |
| 9:40～10:30 | スクールロイヤー制度の教育行政上の意義と課題
○ 小美野 達之 (堺みくに法律事務所・弁護士)
○ 神内 聡 (兵庫教育大学) |
| 10:30～11:20 | スクールロイヤー制度から見る「教育行政」機能の再考察
－子どもの権利保障の視点から－
○ 松原 信継 (清泉女学院大学)
○ 間宮 静香 (弁護士) |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

公開シンポジウム**「地方教育行政」の広がりはどう整理するか****兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会・兵庫県市町村教育委員会連合会 後援****【登壇者】**

- 松本 眞 氏 (尼崎市長・前尼崎市教育長)
能島 裕介 氏 (尼崎市こども政策監)
太田 洋子 氏 (伊丹市教育長)
小川 正人 会員 (東京大学名誉教授・放送大学名誉教授)

【指定討論者】

- 山下 晃一 会員 (神戸大学教授)
大野 裕己 会員 (兵庫教育大学教授)

【コーディネーター】

- 川上 泰彦 会員 (兵庫教育大学教授／日本教育行政学会第59回大会実行委員長)

趣 旨

昨今の地方教育行政は、総合行政と教育行政の関係性、地方政治と教育行政の関係性のそれぞれについて、新たな局面を迎えています。

実務・実践の面では、福祉・子育て行政やまちづくりとの連動性が期待されており、その方向性を決める過程では、首長や議会が高い関心を示し、影響力を発揮するケースがみられます。従来の学校教育や社会教育にとどまらない、新たな役割期待の広がり、地方教育行政の実践・研究の可能性の広がりを期待させる一方で、いわゆる「民主性と専門性」や「個別行政と総合行政」といった論点についても「古くて新しい」話題を提供しています。

ほかならぬ「教育行政」を取り扱う本学会の大会企画として、こうした状況を解きほぐし、分析するべく、近年の地方教育行政がどのように動き、どのような論点を提示しつつあるのかを知り、探究の糸口を探るシンポジウムを企画しました。地方教育行政・地方教育政治の新たな局面に向き合っている自治体のリーダーの話題提供と、現在の地方教育行政に関する制度設計に携わり、その後の変化をつぶさに観察・研究してきた研究者の話題提供をもとに、「地方教育行政」の広がりについての考察を深めたいと思います。

【参加登録について】

※ 公開シンポジウムはオンラインでも同時配信いたします。会員に限らず、どなたでもご参加いただけます。オンラインでの参加をご希望の場合は、会員の方も、URL または二次元バーコードから参加登録をお願いいたします。会場にて参加される方は、非会員を含め登録の必要はありません。

※ オンラインでの参加はウェビナーの契約上、500名に制限されます。人数制限により、会員であっても、オンライン会場にお入りいただけない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

【当日の接続先】

ウェビナーID : 851 1400 4952
パスコード : kobe59th

<https://us06web.zoom.us/j/85114004952?pwd=PnDTRm0TAZwPnyHSx1sMj9UcSQz6bY.1>

総会

10 月 26 日(土) 16:15～17:15

F 棟 2 階 F263 教室

(オンライン配信併用)

懇親会

10 月 26 日(土) 17:30～19:30

鶴甲第 2 キャンパス食堂

10月27日（日）

9:10～11:15

B104 教室（オンライン併用）

自由研究発表Ⅱ－A

【司会】荻原 克男（北海学園大学）
青木 栄一（東北大学）

- | | |
|-------------|--|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 都道府県における女性教育委員任命の規定要因
酒井 秀翔（東京大学大学院・院生／
日本学術振興会特別研究員） |
| 9:40～10:05 | 構造改革特区を活用した通信制高校認可をめぐる市町村行政・議会の
分析
佐久間 啓彰（東北大学大学院・院生） |
| 10:05～10:30 | 規制改革と専門職大学等制度創設に係る一考察
－事前規制型から事後チェック型への流れとの齟齬－
中山 進司（法政大学大学院・院生） |
| 10:30～10:55 | 公立大学における事務職員人事の多様性に関する予備的考察
渡辺 恵子（武蔵野大学） |
| 10:55～11:15 | 全体討議 |

自由研究発表Ⅱ－B

【司会】本図 愛実(宮城教育大学)
雪丸 武彦(西南学院大学)

- 9:10～9:15 開会
- 9:15～9:40 学校間ネットワークの構築に関する研究
－CORE ハイスクール・ネットワーク構想事業を事例として－
植田 みどり (国立教育政策研究所)
- 9:40～10:30 中国北京市における Health Promoting School (HPS) の実態と課題に関する研究
- 小早川 倫美 (島根大学)
 - 黒木 貴人 (福山平成大学)
 - LKHAGVA (モンゴル国立教育大学)
Ariunjargal
 - 張 磊 (大連大学)
- 10:30～11:20 教育エコシステムの構築を図る韓国革新教育地区事業
～人口減少地域の蔚山広域市蔚州郡上北面のケーススタディ～
- 尾崎 公子 (兵庫県立大学)
 - 肥後 耕生 (豊岡短期大学)
 - 名達 和俊 (紋別市教育委員会)
- 11:20～11:40 全体討議

10月27日（日）

9:10～11:40

B108 教室

自由研究発表Ⅱ－C

【司会】前原 健二（東京学芸大学）

清田 夏代（実践女子大学）

- | | |
|-------------|---|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | アメリカ・マサチューセッツ州の市民性教育に関する Civics Project Trust Fund の創設と運用実態
－分配的正義と参加的正義の視点から－
松原 信喜 （広島大学大学院・院生） |
| 9:40～10:05 | 現代米国における障害児教育をめぐる保護者－学校間の合意形成過程
松田 華織 （神戸大学大学院・院生） |
| 10:05～10:30 | 英国サマーヒル・スクールを把握する概念について
－「フリー・スクール」よりは「デモクラティック・スクール」？－
広瀬 裕子 （専修大学） |
| 10:30～10:55 | ドイツ各州における民主主義教育政策
柳澤 良明 （香川大学） |
| 10:55～11:20 | 基礎的資質・能力を保障する初等教育政策
－ドイツの事例から－
坂野 慎二 （玉川大学） |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

自由研究発表Ⅱ－D

【司会】湯藤 定宗(玉川大学)

仲田 康一(法政大学)

- | | |
|-------------|--|
| 9:10～9:15 | 開会 |
| 9:15～9:40 | 現代米国教員養成における地域コミュニティの位置をめぐる議論の展開
－“地域協力型”教員養成の潜在的意義－
永岡 珠瑠 (神戸大学大学院・院生) |
| 9:40～10:05 | 米国教員養成スタンダード導入による学生対応の変化とその意味
太田 知実 (聖隷クリストファー大学) |
| 10:05～10:30 | 現代アメリカにおける教授活動評価の新たな動向と課題
－Student Learning Objectives (SLO) の展開を中心に－
西野 倫世 (大阪産業大学) |
| 10:30～10:55 | 教員の現職教育システムにおける専門職基準の位置づけ
－米国ワシントン州に着目して－
○ 佐藤 仁 (福岡大学)
藤村 祐子 (滋賀大学) |
| 10:55～11:20 | カナダ・オンタリオ州教員協会ガバナンス改革における「コーポレートガバナンス」と「教職ガバナンス」
－『キャドバリー報告書』の視点から－
平田 淳 (佐賀大学) |
| 11:20～11:40 | 全体討議 |

10月27日（日）

9:10～11:40

B210 教室

自由研究発表Ⅱ－E

【司会】宮村 裕子（畿央大学）

湯田 拓史（宮崎大学）

9:10～9:15 開会

9:15～9:40 U理論を援用したソーシャルアート社会教育プログラムの開発的研究
元澤 倫久 （兵庫教育大学・院生）

9:40～10:30 高知市型コミュニティ・スクールの実現に向けた実践と課題
～社会教育人材の役割に着目して～
○ 野村 ゆかり （一般社団法人「もうひとつの
大きな家族」代表理事）
○ 押田 貴久 （兵庫教育大学）

10:30～10:55 「地域を支える人材」の育成における社会教育の課題
－舞鶴市の公民館職員を対象とした調査をもとに－
江上 直樹 （大阪大谷大学）

10:55～11:20 地方自治体における自治振興と社会教育
：尼崎市における公民館再編の事例から
佐藤 智子 （東北大学）

11:20～11:40 全体討議

10月27日(日)

9:10～11:40

B212 教室

自由研究発表Ⅱ－F

【司会】南部 初世(名古屋大学)
武井 哲郎(立命館大学)

9:10～9:15 開会

9:15～9:40 高校教員の個業性の「強み」に関する研究
－社会ネットワークの概念を用いた分析より－
船越 康平 (京都市教育委員会事務局)

9:40～10:05 校内居場所活動における学校と学校外アクターの連携
－専門性と非専門性に着目して
谷村 綾子 (千里金蘭大学)

10:05～10:55 ミクロデータを用いた教職選択に関する実証的研究
－教職・他職間の比較に着目した調査データの分析とその政策的含意の提示－
○ 橋野 晶寛 (東京大学)
○ 波多江 俊介 (熊本大学)
○ 神林 寿幸 (明星大学)

10:55～11:15 全体討議

課題研究Ⅰ

教育行政の専門性・固有性の解体と変容（２） ーこども家庭庁の設置と教育行政の役割変容ー

【報告】

- 中嶋 哲彦 （愛知工業大学）
西崎 萌 （こども家庭庁アドバイザー／セーブザチルドレンジャパン）
野村 武司 （東京経済大学／弁護士）

【司会】

- 柏木 智子 （立命館大学／研究推進委員）
谷口 聡 （中央学院大学／研究推進委員）

趣 旨

本課題研究は、「教育行政の専門性・固有性の解体と変容」を3年間の統一テーマとして設定し、今日の中央政府レベル・地方政府レベルですすむ教育行政の変容をとらえ、教育行政の専門性・固有性は解体しつつあると言えるべきなのか、変容しつつあると言えるべきなのか、あるいは解体的変容をとらえるべきなのか、私たち教育行政学研究者の重大な関心事について正面から分析対象として設定し、多面的多角的に検討をすすめることをねらいとしている。

2023年10月に開催された第1回目の課題研究では、「官邸主導改革と教育行政」をテーマに設定し、2000年の中央省庁の再編以降の官邸主導改革・内閣主導改革の展開過程をとらえつつ、教育行政（文部科学省）と内閣・官邸あるいは他省庁との関係はどのように変容しつつあるのか、国家行政組織法に規定されている分担管理原則の内実は空洞化するのだろうか、さらには今日の学術行政に対する政府介入をめぐる問題状況をふまえ、学術と政治の関係はどのように規律されるべきなのかを検討課題に設定した。官邸主導・内閣主導の政治改革の現段階をどのような構造として把握するのを中心、分担管理、教育行政の一般行政からの独立、学校の自主性・自律性といった諸原則に照らして考察と分析をすすめた。

しかしながら、こども家庭庁の行政組織的特質はどこにあるのか、そのもとで文部科学省（教育行政）の役割はどのように変容することになるのか、制度発足から十分な時間が経過していないこともあってその具体的な内容については検証できなかった。こども基本法・こども政策大綱のもつインパクト、地方自治体における総合行政化の動向と課題、自治体レベルですすむ子どもの権利条例の制定普及状況等々についてさらなる検討と分析を行い、総合的な考察をすすめることが今後の課題となる。

そこで第2回目となる今回の課題研究Ⅰでは、2023年4月のこども家庭庁の設置にともない、こども家庭庁の行政組織的特質の分析をもとに文科省（教育行政）の役割はどのように変容することになるのかを検討する。こども基本法・こども大綱のもつインパクト、地方自治体における総合行政化の動向と課題、自治体レベルですすむ子どもの権利条例の制定普及状況、等々についても検討と分析を行い、総合的な考察の機会とする。

※ 「課題研究Ⅰ」はオンラインでも同時配信いたします。参加申込者向けの同時配信となりますので、接続先等についてはPeatix等でお知らせします。

協賛出版社・法人
(敬称略・順不同)

株式会社 学文社

株式会社 風間書房

株式会社 教育開発研究所

株式会社 晃洋書房

株式会社 ジアース教育新社

株式会社 時事通信出版局

株式会社 世織書房

株式会社 東信堂

日本加除出版株式会社

校長のリーダーシップ

—日本の実態と課題

●浜田博文・諏訪英広 編著 定価3,300円

校長のリーダーシップ発揮を支え、促すための制度的・組織的
条件の在り方を追究し、そのための条件整備を提示。

大学における教員養成の未来

—「グランドデザイン」の提案 定価2,640円

●日本教師教育学会 監修

鹿毛雅治・勝野正章・牛渡淳・岩田康之・浜田博文 編著

「よい教育」の条件「よい教師」の育成とは。未来に生きる子ども
たちの学校教育を担う教師のあり方を学術的に検討。



現代アメリカにみる「教師の効果」測定

—学力テスト活用による伸長度評価の生成と功罪

●西野倫世 著 定価4,950円

学力テスト結果を通じた「教師の効果」測定に関する理論的・実践的
動向の統合的把握を試み、原理的な意義や課題を明らかにする。



ユネスコ・教育を再考する

—グローバル時代の参照軸 定価2,200円

●日本教師教育学会第10期国際研究交流部

百合田真樹人・矢野博之 編訳著

「Rethinking Education (2015)」待望の邦訳。ユネスコの教育政策
と実践の基盤となる議論を読み解く。重要語句や概念群の解説も。



未来の教育を創る教職教養指針

教育の法制度と経営

定価2,200円

●山崎準二・高野和子 編集代表/勝野正章 編著

教育行政・経営の責務、平等を実現する教育と教育法制を考える入門書。



「大学における教員養成」の日本的構造

—「教育学部」をめぐる配置関係の展開

●岩田康之 著

定価3,410円

大学の教員養成プログラムについて、構造的な諸課題の解剖を試みる。



現代アメリカ教員養成改革における社会正義と省察

—教員レジデンシープログラムの展開に学ぶ

●高野貴大 著

定価5,280円

社会正義を志向する教師の養成について、アメリカの事例から方法を探る。



国際バカロレア教育研究の最前線

—実践・研究から見てきた現状と展望

●川口純・赤塚祐哉・菅井篤 編著

定価2,530円

教育学、社会学、認知心理学等、複数の視点でIB教育実践へ批判的探究を行う。



教育裁判事例集

—裁判が投げかける学校経営・教育行政へのメッセージ

●佐々木幸寿 著

定価2,750円

学校運営・教育行政にまつわる裁判事例を読み解く。61の裁判事例を紹介。



地域学校協働のデザインとマネジメント

—コミュニティ・スクールと地域学校協働本部による学びあい・育ちあい

●熊谷慎之輔・志々田まなみ・佐々木保孝・天野かおり 著

定価1,760円

地域学校協働の方法論として、デザインとマネジメントの視点から解説。

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-6-1
http://www.gakubunsha.com

学文社

Tel 03-3715-1501(代) Fax 03-3715-2012
E-mail: eigyo@gakubunsha.com

教育学関係学術図書のご案内

価格は税込。

1958年小学校学習指導要領の改訂過程

澤田俊也著

9900円

教育経営における責任・統制構造に関する研究

三浦智子著

8250円

アメリカ教育長職の役割と職能開発

八尾坂修編著

3300円

占領期日本における学校評価政策に関する研究

福嶋尚子著

12650円

日本キャリア教育事始め

『日本キャリア教育事始め』編集委員会編

3300円

ジェームズ・カマーの学校開発プログラム研究

藤岡恭子著

9900円

日本学術振興会の設立に関する研究

山中千尋著

11000円

海軍飛行予科練習生の研究

白岩伸也著

7700円

地方学力テストの歴史—47都道府県の戦後史—

北野秋男著

7700円

レリバンスの構築を目指す令和型学校教育

關 浩和・吉川芳則・河邊昭子編著

4180円

子どもの権利をまもるスクールロイヤー

松原信継・間宮静香・伊藤健治編著

2750円

コミュニティ・スクールの全貌

佐藤晴雄編著

4400円

近現代日本教員史研究

船寄俊雄・近現代日本教員史研究会編著

4950円

現代米国の教員団体と教育労働法制改革

高橋 哲著

8800円

義務教育段階における学習権保障法制の変容に関する研究

牛 玄著

5500円

近森一重の音楽教育理論の研究

島田郁子著

8800円

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

風 間 書 房

(URL) https://www.kazamashobo.co.jp
メールアドレス pub@kazamashobo.co.jp



学校総論 — 改めて学校とは何か

世に学校論は溢れるもいずれも各論にとどまる。はたして学校とは何か？
教育行政学の泰斗が真正面から問う学校総論。



本書の内容

序章	今なぜ学校総論なのか	第IV章	学校教育の形態と体系	第VII章	教育行政管轄外の学校
第I章	学校の誕生	第V章	公教育と私立学校	終章	学校批判と学校の行方
第II章	学校教育の役割	第VI章	学校の設置者	あとがき	
第III章	学校の種類	第VII章	一条校の補完施設		

[著] 市川昭午 四六判/260頁/定価3,630円(本体3,300円+税)

学校経営学への期待

そもそも学校に「経営」はあるのか？

「学校経営論」研究の問題点・課題を指摘。



第I章	“経営”の氾濫と「経営」の欠落	第IV章	実践志向と法令頼み
第II章	用語の混乱と整理の失敗	終章	学校経営学への期待
第III章	教育の経営学と教育経営の学		

[著] 市川昭午 四六判/176頁/定価3,300円(本体3,000円+税)



教育開発研究所

東京都文京区本郷2-15-13
TEL: 03-3815-7041

小社は送料無料・即日発送!

オンラインショップは早くてカンタン



学校の未来をつくる「働き方改革」

学校の未来をつくる「働き方改革」

小川正人 編著

川上泰彦 荒井英治郎
神内 聡 雪丸武彦
櫻井直輝 神林寿幸

制度改革、メンタルヘルス対策、
そして学校管理職の役割

中島晴美校長、
島谷千春教育長との
「本音の「働き方改革」
座談会」も収録!

2024年中教審答申がめざす、学びの専門職としての
教員の「働きやすさ」と「働きがい」の両立はどうすれば
実現できるのか——7人の識者がこれまでの「働き方改革」の成果と
課題をデータをもとに多角的に検証、両立の実現に向けた道筋を探る。

教育開発研究所

制度改革、メンタルヘルス対策、
そして学校管理職の役割



2024年中教審答申がめざす、学びの専門職としての教員の
「働きやすさ」と「働きがい」の両立はどうすれば実現できるの
か——7人の識者がこれまでの「働き方改革」の成果と課題をデータ
をもとに多角的に検証、両立の実現に向けた道筋を探る。

本書の内容

I部 総論

学校の働き方改革——これまでとこれから

II部 分析と課題の整理

- 1章 「学校の業務改善・働き方改革」で
教員の勤務はどう変わったか?
- 2章 学校の働き方改革によって
教員の勤務環境はどう変わったか?
- 3章 学校・教員の業務類型と志向性

III部 各論

- 1章 これまでの取り組みの総括と
新しい法制での取り組みポイント
- 2章 国立大学の附属学校での取り組み
- 3章 労働基準法下の私立学校の働き方改革
- 4章 学校の安全衛生管理体制と
メンタルヘルス対策
- 5章 労働裁判と学校・教員の働き方の法理

■ 本音の「働き方改革」座談会

[編集] 小川正人 A5判/256頁/定価2,530円(本体2,300円+税)



教育開発研究所

東京都文京区本郷2-15-13
TEL: 03-3815-7041

小社は送料無料・即日発送!

オンラインショップは早くてカンタン



子どもの思考を深める ICT 活用

公立義務教育学校のネクストステージ

柏木 智子・姫路市立豊富小中学校 編著
126 頁・2,420 円

ICT は、多様な子どもたちをつなぐツールである!!
ICT 活用による子どもの学びの変容過程を描き出す。
見開き 2 ページ、カラーで事例を紹介!!



校則と主権者教育

続・校則を考える

大津 尚志 著
188 頁・2,420 円

当初の校則は、学校で生徒が持つべき心構えを示すもの、風紀を守るためのものであった。それが生徒の自由度を制限するもの、生徒管理の手段として変貌してきた。欧米の校則のあり方と比較をしながら、校則の在り方を多角的に検討する。



不登校の子どもとフリースクール

持続可能な居場所づくりのために

武井 哲郎・矢野 良晃・橋本 あかね 編著
156 頁・2,200 円

民間フリースクールが子どもの最善の利益を守りながら運営を続けるためには?
事業継続のための葛藤と格闘、現場の苦悩や失敗に学ぶ。



戦後日本の教員採用

試験はなぜ始まり普及したのか

前田 麦穂 著
190 頁・4,180 円

教員採用の過去を知らずに、未来を語れるのか?
終わりのない「教員採用試験」改革を超えるために。
教員免許更新制度の見直しなど、教員採用制度改革の議論のためにも必読の書。



Society5.0 と揺らぐ公教育

現代日本の教育政策／統治

日本教育政策学会 企画／児美川 孝一郎・横井 敏郎 編著
194 頁・4,180 円

公教育を揺るがす教育改革構想は、いかなる政策的経緯とアクター、構造によって形づくられ、背景にはどんな政治・経済・社会状況があるのか? 民間教育産業の参入、EdTech や教育 DX の影響も踏まえて現状を分析し、教育の未来像を検討する。



〈教師の人生〉と向き合う ジェンダー教育実践

寺町 晋哉 著
214 頁・2,750 円

教師は、その役割と葛藤したり、ジェンダーをめぐる教育課題を変革する実践との関係で困難が生じたりする。
ジェンダー平等な学校をつくるために、ジェンダーから影響を受けて人生を歩んできた教師たちができることは何か。



晃洋書房

〒615-0026 京都市右京区西院北矢掛町7番地 TEL 075-312-0788 / FAX 075-312-7447

※価格は税込

文部科学省 編著書籍



生徒指導提要 令和4年12月改訂〈コンパクト版・関連法令付録〉

A 5 判／336 頁／定価 935 円 (本体 850 円＋税) / ISBN978-4-86371-653-7

生徒指導に関する学校、教職員に向けた基本的指導書「生徒指導提要」を、社会情勢の変化や今日的課題を踏まえ 12 年振りに大幅改訂。



学校の「危機管理マニュアル」等の評価・見直しガイドライン
＋学校安全推進のための教職員向け研修・訓練実践事例集

A 4 判／カラー 262 頁／定価 1,980 円 (本体 1,800 円＋税) / ISBN978-4-86371-611-7

文科省が学校の危機管理の指針として発表したガイドラインと実践事例集。担当者必携の一冊。



障害のある子供の教育支援の手引

～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～

A 4 判／480 頁／定価 1,980 円 (本体 1,800 円＋税) / ISBN978-4-86371-613-1

「障害のある子供の教育支援の手引」と「小学校等における医療的ケア実施支援資料」をまとめて書籍化。



特別支援教育における交流及び共同学習の推進 ～学校経営の視点から～

A 4 判／256 頁／定価 2,420 円 (本体 2,200 円＋税) / ISBN978-4-86371-651-3

全国特別支援教育推進連盟が文部科学省から委託を受けた調査研究報告書に、実践校の校長からの「提言」等を加えあらたに編集。「居住地校交流」の現状を知るのに最適の書。



点字学習指導の手引 (令和5年改訂)

B 5 判／400 頁／定価 2,420 円 (本体 2,200 円＋税) / ISBN978-4-86371-671-1

点字学習指導方法の基礎・基本を具体的に詳説。学習指導要領改訂を踏まえ、点字学習指導上における今日的課題を盛り込んだ 20 年振りの改訂版。



ジアース
教育新社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-23 宗保第2ビル

TEL : 03-5282-7183 FAX : 03-5282-7892 E-mail : info@kyoikushinsha.co.jp

URL : https://www.kyoikushinsha.co.jp/ 公式 X : https://x.com/kyoikushinsha



教育の「いま」をつかむために。時事通信出版局の本

教育の「いま」をつかむための2冊が、最新のキーワード&データを加えて、

5年ぶりの改訂最新版!

最新 教育キーワード 165のキーワードで押さえる教育

●A5版・345頁 定価：本体2,500円+税 ISBN：978-4-7887-1901-9



最新 教育データブック 123のデータで読み解く教育

●A5版・340頁 定価：本体3,200円+税 ISBN：978-4-7887-1902-6



日本の学校現場で最も使用されている教育支援アプリの1つ「ロイロノート」の

活用法をたっぷり紹介!

エキサイティングな授業が明日スグできる!

ロイロノートのICT “超かんたんスキル”

●A5版・128頁 定価：本体1,800円+税 ISBN：978-4-7887-1852-4



理想の授業が明日スグできる!

ロイロノートのICT “超かんたんスキル”

令和の日本型学校教育編

●A5版・136頁 定価：本体1,800円+税 ISBN：978-4-7887-1879-1



時事通信出版局

〒104-8178 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル8F
tel.03-5565-2155 fax.03-5565-2168 <https://bookpub.jiji.com>

教育学年報

第3期

知的で自由な対話を活性化し教育研究を切り拓く

第15号 *最新刊

生涯学習

丸山英樹 濱中淳子 青木栄一
石井英真 下司 晶 仁平典宏 編
4200円 (400頁、2024年刊行)

【既刊好評】

11 教育研究の新章

下司晶 丸山英樹 青木栄一 濱中淳子
仁平典宏 石井英真 岩下誠 編
5000円 (484頁、2019年刊)

12 国 家

青木栄一 丸山英樹 下司 晶 濱中淳子
仁平典宏 石井英真 編
3400円 (328頁、2021年刊)

13 情報技術・AIと教育

石井英真 仁平典宏 濱中淳子 青木栄一
丸山英樹 下司晶 編
3600円 (344頁、2022年刊)

14 公教育を問い直す

佐久間亜紀 石井英真 丸山英樹 青木栄一
仁平典宏 濱中淳子 下司晶 編
4600円 (456頁、2023年刊)

◎ 福元真由美
都市に誕生した保育の系譜

◎ アンジェーシニスと郊外のユートピア
3500円
◎ 是澤博昭
赤本(一九三八)一九四二
◎ 内務省児童福祉統制・佐伯郁郎とその朋友
3800円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 劉 麗鳳
中学中退

◎ 中国農村中学校の生徒と教師のエンゲージメント
3800円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 広瀬裕子 編

◎ 戦後の教育と教育学を包括的にマッピングできるグラント・セオリ
はここに? 変容しながら増殖する近代教育を捉えろ
執筆者：石井英真・大桃敏行・刈谷剛彦・北村友人・小玉重夫・清田夏代・長嶺宏作・広瀬裕子
3500円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 矢野智司・井谷信彦 編

◎ 近代教育の思考法を問いなおし、課題に回答する教育
的思索の新たな形を構築する試み
執筆者：秋田英康・朝岡翔・池田華子・井谷信彦・岩井哲雄・辻教子・中村育子・広瀬悠三・
藤井奈津子・宮崎康子・森田裕之・森 亘・門前斐紀・矢野智司・山内清郎・山本 一成
3400円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 愛と創造の教育学

◎ 境界を開くためのレッスン
3400円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 矢野智司

◎ 人間と自然との支配的な関係論理を組み替え、教育学的な思考法を刷新し、
二世紀の世界市民形成への新たな教育を拓く思考と感受性の形を考える
3400円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 現代ドイツの教育改革

◎ 学校制度改革と「教育の理念」の社会的正統性
《教員の働き方、学校の運営、学校制度の構成——三つの位相において戦後ドイツの教育はどのように課題を抱え、改革を進めてきたか。改革過程を教育制度の理論として描く》
3600円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 前原健二

◎ 研究者からの提案 全国の公立学校教員の深刻な長時間勤務問題の解決策
1600円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円

◎ 中嶋哲彦・広田照幸 編

◎ 執筆者：大橋基博・高橋哲・田中真秀・中嶋哲彦 橋本尚美・浜田博文・広田照幸・前川喜平
教員の長時間勤務問題をどうする?
3600円

◎ 林 潤平
自然愛をめぐる教育の近代日本

◎ 高宮正貴
J・S・ミルの教育思想
◎ 自由と平等はいかに両立するの? 3000円
◎ 日本教育学会教育問題ワーキンググループ編
教育勅語と学校教育
2400円



世織書房

〒220-0042 横浜市区戸部町7-240 文教堂ビル3階 TEL045-317-3176 / FAX045-319-0644

seori@nifty.com <http://seorishobo.com>

〈税抜〉

アメリカの授業料と奨学金研究の展開

小林雅之著 520 頁・6820 円

アメリカ高等教育史

R・L・ガイガー著 原圭寛他訳 744 頁・9460 円

ドイツ現代史とシュタイナー学校の闘い

遠藤孝夫著 360 頁・4180 円

国立大学システム

島一則著 296 頁・3960 円

人生 100 年時代に「学び直し」を問う

今津孝次郎・加藤潤編著 248 頁・2970 円

高等教育システム強化のための緩衝

組織の構造と機能 柴恭史著 304 頁・4620 円

日本の大学と地域社会との相関シス

テムの形成 稲永由紀著 248 頁・4950 円

ASEAN 諸国の学校に行けない子どもたち

乾美紀編著 208 頁・2200 円

中国高等職業教育の展開

張潔麗著 264 頁・4950 円

中国独立学院制度の発足・普及・変貌

潘秋静著 288 頁・5940 円

韓国高等教育改革下の大学開放政

策の展開 金明姫著 248 頁・4620 円

教師教育におけるスタンダード政策

の再検討 牛渡淳・牛渡亮著 248 頁・3740 円

教育グローバル化のダイナミズム

J・スプリング著北村友人監訳 360 頁・3960 円

日本の大学の知図

絹川正吉著 336 頁・4180 円

アメリカ教育例外主義の終焉

ジェフリー・ヘニグ著・青木栄一監訳 320 頁・3960 円

現代アメリカにおける学力形成論の展開

石井英真著 533 頁・5280 円

カナダの「開かれた」学校づくりと教育行政

平田淳著 360 頁・4180 円

連邦制国家インドにおける高等教育の展開

渡辺雅幸著 200 頁・3520 円

イギリス大学制度成立史

山崎智子著 256 頁・3520 円

イスラーム教育改革の国際比較

日下部達哉編著 224 頁・2970 円

インドネシアのイスラーム基礎学習の組織的展開

中田有紀著 256 頁・3630 円

オーストラリア・ニュージーランドの教育

青木麻衣子・佐藤博志編著 224 頁・2200 円

東信堂
直接注文
お問い合わせ



アマ
ゾン



楽天
ブックス



丸善
淳久堂

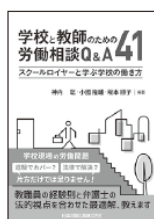


東信堂

〒113-0023 東京都文京区向丘1-20-6
HP <http://www.toshindo-pub.com>
☎ 03-3818-5521 ☎ 03-3818-5514
✉ toshindo.onlineorder1985@gmail.com
✉ tk203444@fsinet.or.jp (代表)

* 博論書籍化、教科書等の出版相談は代表メールまで！

学校関連の法律実務参考図書のご案内

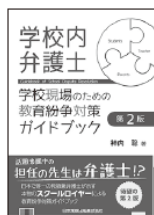


学校と教師のための 労働相談Q&A41

スクールロイヤーと学ぶ
学校の働き方

神内聡・小國隆輔・坂本順子 編著
2022年11月刊 A5判 228頁 定価2,970円(本体2,700円)

- 学校法務に携わるスクールロイヤーや教職員経験のある弁護士等の10人が、「法律家／教職員」両方の目線から答える労働相談。学校現場の労働問題に対して、予防・解決の手法と法的な助言をQA形式で解説。教師の労働問題として「労働時間」「部活動」を中心に様々な労働相談を収録。



第2版 学校内弁護士

学校現場のための教育紛争対策
ガイドブック

神内聡 著
2019年8月刊 A5判 240頁 定価2,640円(本体2,400円)

- 学級担任を務める弁護士が教える、活きた教育紛争対策サポートブック。
- 学級担任・部活動顧問・学年主任等、現場の教員が直面するそれぞれの法的問題をはじめ、教育紛争の初期対応や保護者のクレーム対応等を類型化し、教育現場の実情を知る弁護士として法的予防策・解決策を提示。



スクールロイヤー 学校現場の事例で学ぶ 教育紛争実務Q&A170

神内聡 著
2018年7月刊 A5判 488頁 定価4,950円(本体4,500円)

- 東京都の私立高校に勤務する現役教師でありながら弁護士資格も持つ、日本で最初の「学校内弁護士」が、学校現場の問題をQ&Aで解説。
- 「教師」と「弁護士」双方の視点で法的予防策・解決策を示す、学校問題に関わる全ての人のための170問。



実務 私立学校法

小國隆輔 著
2024年5月刊 A5判 720頁 定価8,800円(本体8,000円)

- 理事選任機関の構成・運営、評議員の選解任、役員等の兼職の制限、役員等の構成の要件、学校法人の意思決定・監査体制、理事・監事・評議員・理事会・評議員会の運営、決算スケジュール等、令和5年改正前後の実務を比較しながら詳説。学校法人寄附行為作成例の逐条解説も収録。



3訂 教職員のための 学校の危機管理と クレーム対応

いじめ防止対策推進法といじめ対応を中心に

堀切忠和 著
2024年3月刊 A5判 232頁 定価2,420円(本体2,200円)

- スポーツ指導員としての保護者対応の経験、弁護士としての経験を踏まえ、判例を交えながら「問題点の改善方法」や「やるべきアクション」を提案。いじめ防止対策推進法施行から10年、学校・教職員の悩みにこたえる3訂版。いじめ防止対策推進法の解釈についても詳細に解説。

実際の書籍を手にとってご覧いただけます！
この他にも多数の本を取り揃えております！



ぜひ、当社展示ブースにお越しください！



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp
営業部 TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 X(旧Twitter):@nihonkajo



日本教育行政学会第 59 回大会プログラム

2024 年 9 月 25 日発行

発行者 日本教育行政学会第 59 回大会実行委員会

委員長	川上 泰彦	(兵庫教育大学)
副委員長	山下 晃一	(神戸大学)
委員	大野 裕己	(兵庫教育大学)
	當山 清実	(兵庫教育大学)
	神内 聡	(兵庫教育大学)
	澤野 幸司	(兵庫教育大学)
	押田 貴久	(兵庫教育大学)
	三浦 智子	(兵庫教育大学)
	藤田 亮	(加西市立善防中学校)

事務局員

松田華織 (神戸大・院生)	永岡珠瑠 (神戸大・院生)	松本伊織 (神戸大・院生)
綾 香音 (神戸大・院生)	養毛智樹 (神戸大・院生)	加藤優汰 (神戸大・院生)

実行委員会事務局

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1

日本教育行政学会第 59 回大会実行委員会

(兵庫教育大学大学院学校教育研究科 川上泰彦)

Email: jeas59th@gmail.com (大会実行委員会事務局専用)